

お子様のはじめての乗用 アンパンマン よくばりビジーカー₂

押し棒+
ガード付き

本製品は屋内専用です。
屋外や水に濡れる場所
での使用、保管は絶対
にしないでください。

組立式 **屋内用**
重量制限25kg

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

取り扱い説明書

セット内容



本体

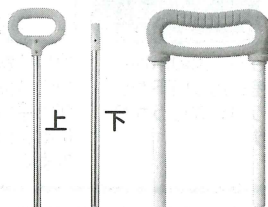
※梱包時はセットされています。
ハンドル 音声ユニット



ガード



押し棒 背当て兼押し手 押し棒差し込み口フタ



ビスA
ビスB
ワッシャー ナット

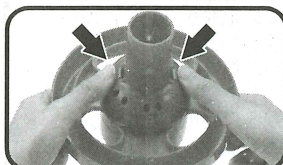
取り扱い説明書
(本書)

組み立て方法

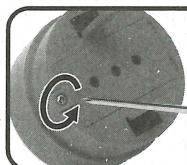
※本体の組み立て、取り外し、電池の交換などは必ず保護者の方が行ってください。
※ビスを締める際は、必ずプラスドライバーをご使用ください。プラスドライバーは付属していません。

電池の入れ方

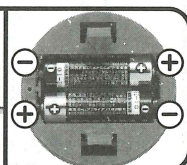
※電池の連続使用時間：単3アルカリ乾電池 約15時間



音声ユニットの爪を、ハンドル裏から両手で内側へ押し外します。

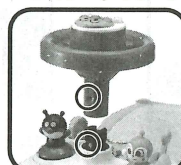


裏面の電池ボタのネジをドライバーで矢印の方向に回して開け、アルカリ乾電池2本を＋（プラスマイナス）正しくセットします。セット後はフタをしっかりと閉めます。



写真の向きで音声ユニットをハンドルに戻して差し込みます。

ハンドルの組み立て方法



写真の向きでハンドルと前輪軸の穴位置を合わせて差し込みます。

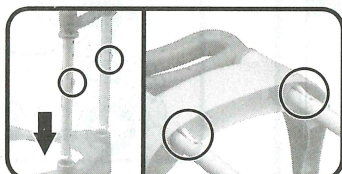
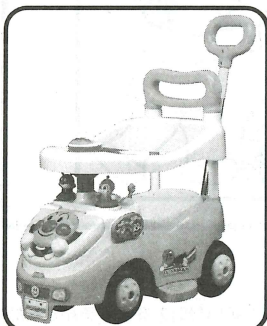


ビスAにワッシャーを通して穴に差し込み、ナットを付けてドライバーでしっかりと締めます。

押し棒+ガード付きで使う際には

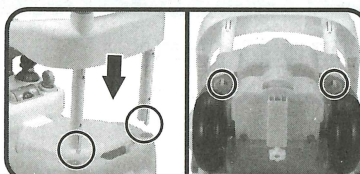
※押し棒を使う際には、必ずガードをはめてステップを引き出し、お子様の足を乗せて使用してください。また、ステップの上で立ち上がりたりしないでください。
※お子様の乗り降りは、必ず保護者の方が行ってください。また、乗り降りの際には、ステップに足をかけたり、ガードに手をかけたり乗ったりしないでください。

ガードの組み立て方法

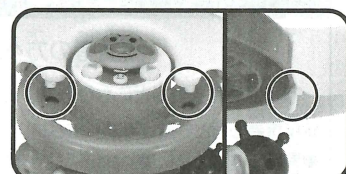


背当て兼押し手上部の爪がガードから飛び出るよう、写真の方向で奥までしっかり差し込みます。

※ガードが固定されていることを必ず確認してください。

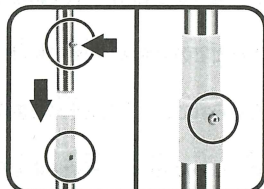


背当て兼押し手下部の爪が、本体後部の差し込み口下から飛び出るよう奥までしっかり差し込みます。

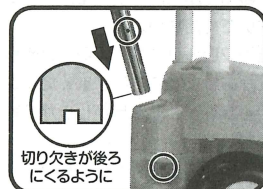


ハンドルの凹部とガードの凸部が合うようにセットし、ガードの爪がハンドルに引っかかるよう取り付けます。

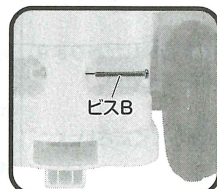
押し棒の組み立て方法



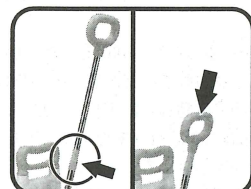
押し棒上の凸部を押しながら押し棒下にはめ、穴から凸部を出して固定します。



押し棒下の穴の位置と、本体後部の差し込み口の穴の位置を合わせて差し込みます。



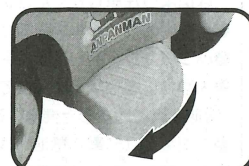
ビスBを穴位置に合わせて差し込み、ドライバーでしっかりと締めます。



押し棒を短くする際には、押し棒の凸部を押して、矢印の方向に収縮させてください。

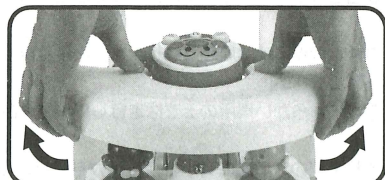
ステップの引き出し方法

※必ず保護者の方が行ってください。

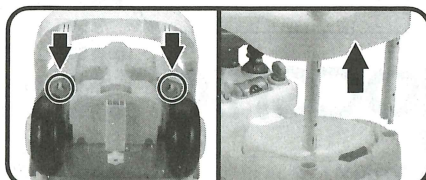


左右のステップを固定されるまで手前にしっかりと引き出してください。

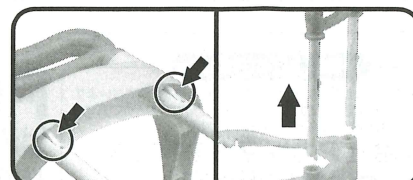
ガードの外し方



ガードを写真のように矢印の方向に開き、ハンドルから爪を外します。



背当て兼押し手下部の爪を指で押しながら上に上げ、本体から引き抜いてください。

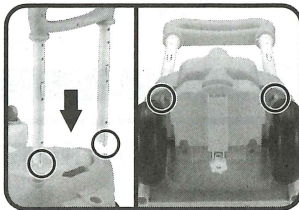
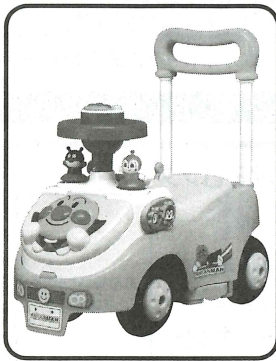


背当て兼押し手上部の爪を、指で押しながら上に上げ、ガードから引き抜いてください。

押し車・足こぎ乗用として使う際には

※押し車・足こぎ乗用で使う際には、必ずステップはしまってください。また、押し棒差し込み口フタをご使用ください。

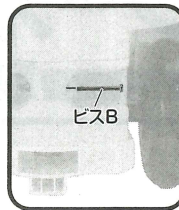
背当て兼押し手の組み立て方法



背当て兼押し手下部の爪が、本体後部の差し込み口下から飛び出るよう奥までしっかり差し込みます。

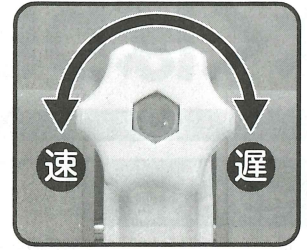


押し棒差し込み口フタの穴の位置と、本体後部の差し込み口の穴の位置を合わせて差し込みます。



ビスBを穴位置に合わせて差し込み、ドライバーでしっかり締めます。

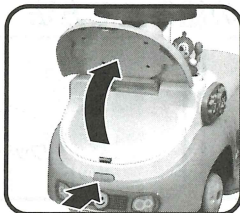
速度調節機能について



本体裏のネジで後輪の回転を調節することにより、速度を調節することができます。右に回すとタイヤの回転が重く(遅く)なり、左に回すと軽く(速く)なります。

ボンネット・座席の開け方

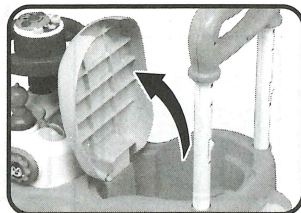
ボンネットの開け方



ボンネットボタンを水平方向に押して離すとロックが解除されるので、手で開けてください。

※本体が動かないよう押さながらボンネットボタンを押してください。

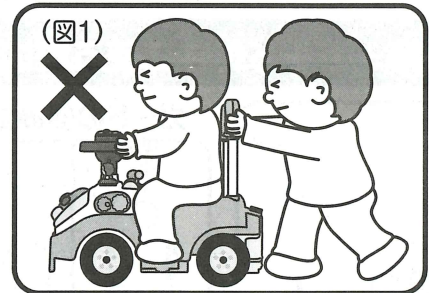
座席の開け方



座席後ろから矢印の方向に持ち上げて開けてください。

ご使用前にご確認ください

- 転倒などの恐れがあるので絶対に行わないでください。
 - ・本体に乗ったまま車体を傾けること。
 - ・乗り降りの際に、ステップに足をかけたり、ガードに手をかけたり乗ったりすること。
 - ・ステップの上で立ち上がったりすること。
- 背当て兼押し手を本体やガードに差し込んだ際は、必ず抜けないことを確認してからご使用ください。
- お子様を乗せた状態で、背当て兼押し手を上に引っ張らないでください。
- 破損の原因になりますので、背当て兼押し手はお子様を乗せた状態で押したり引いたりしないでください。(図1)



注意 (ちゅうい)

保護者の方へ 必ずお読みください。

《恐ろしい事故のもとになりますので、下記に注意してください》

- 保護者のもとで遊ばせてください。
- 屋外では絶対に使用しないでください。
- 階段や縁側など転落の恐れのある場所、傾斜のある場所、火気のある場所などでは絶対に使用しないでください。
- 二人乗りなどの危ない乗り方は絶対にしないでください。
- 体重25kg以上の方は、使用しないでください。
- 踏み台にするなど乗用以外の目的で使用しないでください。
- 10ヶ月未満のお子様には使用させないでください。
- 車輪や本体各所の隙間、座席やボンネットの開閉時に手や指や髪の毛、衣類などをはさまないように注意してください。
- 梱包用のビニール袋を被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- ぶついたり、倒れたり、叩いたり、振り回すなど乱暴な扱いをしないでください。
- 人や物にぶつかると危険です。周囲を確認して使用してください。
- 《電池を誤使用すると発熱、破損、液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。》
- 二次電池 (充電式電池) は絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- ＋(プラス)と－(マイナス)を正しくセットしてください。
- ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
- 万一、電池からもれた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いた時は水で洗ってください。
- 廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。



お買い上げのお客様へ

このたびは当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。品質管理には十分注意しておりますが、万一お気付きの点がございましたら、当社「お客様相談室」までご連絡ください。

株式会社アガツマ お客様相談室

☎(04)7126-6611

〒278-0015 千葉県野田市西三ヶ尾字溜340-13

受付時間 月～金曜日(祝日除く) 9:00～12:00、13:00～16:00

PINOCCHIO®
ピノチオ

株式会社アガツマ

東京都台東区浅草橋3-19-4 〒111-8524

アガツマホームページ <http://www.agatsuma.co.jp>

使用上の注意

- 組み立て前にセット内容を確認し、取り扱い説明書をよく読んでください。また、組み立ては必ず大人の方が行ってください。
- パッケージ、取り扱い説明書は必ず保管してください。
- 本製品は屋内用です。屋外や水に濡れる場所での使用、保管は絶対にしないでください。
- 畳やフローリング、柔らかい床材の上などでの使用は、車輪で傷ついたり恐れがありますのでご注意ください。
- 組み立て後、各部品がしっかり取り付けられていることを十分ご確認ください。
- 音が聞き取りにくくなったり、光が暗くなった場合はお早めに電池を全て新しいものと交換してください。
- ボンネット、座席下の小物入れには容量を超えるものや重いものなどを無理に入れないでください。必ず、ボンネット、座面が開閉することを確認してご使用ください。
- 破損、変形した場合は使用しないでください。
- 破損、変形、故障の原因となりますので、本体各所には無理な力を加えないでください。
- 車輪にゴミや汚れが付くと動作不良の原因となります。ご使用後はゴミや汚れをよく拭き取ってください。
- 毛足の長い敷物の上など、柔らかい場所の上では走行しにくい場合があります。
- 恐ろしい事故の恐れがありますので、車輪には手や足を置かないでください。
- 製品は長期使用による劣化、破損の恐れがあります。必ず定期的に点検を行い、万一異常がある場合はただちに使用を中止してください。